

PRODUCT INTRODUCTION

サッと議事録！文字起こしAI

AutoMemo (オートメモ)

— SEMINAR オンラインセミナー情報

- ・参加費用：無料（事前申込制）
- ・それぞれのスケジュールは下記URLからご確認ください

www.sourcenext.com/r/business/seminar/ChoiceRESERVE

※現在お申し込み可能なセミナー情報のみが掲載されています。

ビジネスの即戦力

文字起こしAI
オートメモ

AutoMemo 



法人導入実績 **2,500** 社突破
2025年6月時点 自社調べ

ソースネクスト株式会社

東京都千代田区三番町3-8 泉館三番町3階 / 東京証券取引所 プライム市場（証券コード 4344） / www.sourcenext.com

Ver. 2026.07.03

COMPANY 会社概要

社名	ソースネクスト株式会社
株式市場	東証プライム（証券番号：4344）
事業内容	IoTデバイス、パソコンソフト、 スマホアプリの企画・開発・販売
設立	1996年8月
売上高	9,274百万円（2025年12月期）
所在地	東京都千代田区三番町 3-8 泉館三番町 3 階

KEY FIGURES 事業規模

PCソフト

500 タイトル

主要ラインアップ累計

スマホアプリ

100 タイトル

iOS / Android 累計

登録ユーザー

2,000 万人+

国内最大級のユーザー基盤

累計出荷

5,000 万本+

パッケージ出荷累計

BRAND

ソフトウェアの製品価格を **1,980円** に統一、
セキュリティの更新料 **0円** の「ZERO」ブランドなど、
多くのパソコンソフトの常識を変えてきました。

KEY PRODUCTS 主要製品・サービス



音声翻訳機

POCKETALK

企業での採用実績

1万社以上



サッと議事録

AutoMemo

累計アカウント数

21万を突破

360°web会議カメラ

ミーティングオウル



KAIGIO CAM36



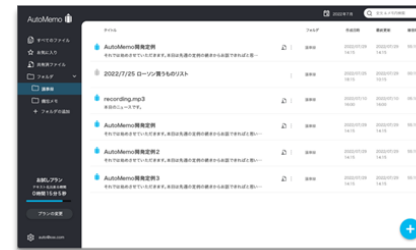
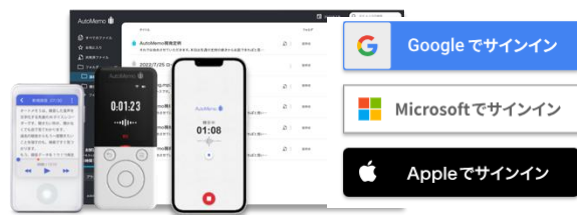
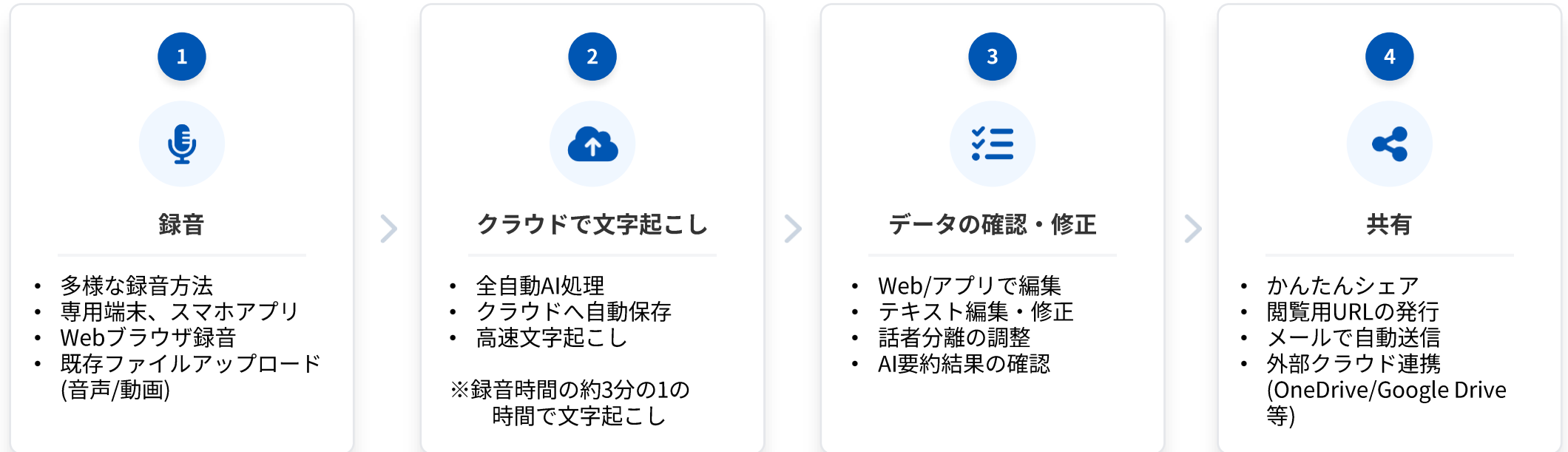
国内従業員数ベスト50社
半数以上で導入

国内出荷台数
3万台を突破

CERTIFIED 情報セキュリティ ISO/IEC 27001 認証取得

※認証範囲：PC・スマホソフト/ハード開発、自社EC運営、サポート業務

サービス概念図 | 議事録作成を超時短



面倒なデータ管理は不要

音声もテキストもすべてクラウドに自動保存。

アカウント (Google / Apple / Microsoft) でログインするだけで、どのデバイスからでもアクセス可能です。

議事録作成の自動化とデータ活用で業務を変革

従来の「文字起こし」の負担をゼロにするだけでなく、会議データを「資産」として活用可能にします。



1/3 の時間でテキスト化完了

✓ 議事録の作成を時短

時間がかかる文字起こし作業を
AIに完全おまかせ。
録音時間の約1/3の時間でテキスト化。



「言った／言わない」を解決

✓ 正しい情報を伝達

「言った言わない」問題や
担当者間の引き継ぎミスを解決。
正確な記録が残ることで、組織内のコ
ミュニケーションロスを防ぎます。



キーワードで瞬で発見

✓ 高い検索性

テキスト化して保管するため、
キーワード検索が可能に。
「あの時の発言」を膨大な過去データか
ら一瞬で見つけ出せます。



✓ 生成AIでの活用

会議や商談の記録を資産化。
過去の知見を社内FAQシステムや意思決定、
資料作成の素材としてAIで二次利用し、
組織の知恵として活用できます。



✓ ストレージ費用を削減

容量の大きい録画（動画）データではなく、
音声＋文字起こしデータで保存することで、
ストレージコストを大幅に抑えつつ、
検索性の高い社内資産として共有可能です。

クラウドに置くだけで、文字起こし。

Microsoft Copilot / Google Gemini と連携し、
過去の議事録から新たな価値を創出。

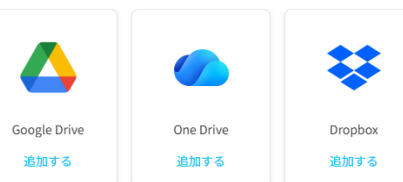
01 文字起こし・要約

AutoMemo が録音データをテキスト化し、要約・話者分離・チャプター分けまで自動実行。



02 Google DriveやDropbox 等への自動転送

指定したクラウドストレージへ、結果を自動保存。組織内のドキュメントと同じ場所に保存。
※ SharePoint への直接連携は、今後実装予定です。



03 生成AIから検索・分析

アクセス権を持つメンバーが Copilot / Gemini 等を通じて、組織全体のナレッジとして横断的に活用できます。

Microsoft Copilot

Google Gemini

社内 RAG / FAQ

Copilot エージェントの提供を開始

「AutoMemo」のアカウントと連携し、
Microsoft 365 Copilot 上で
蓄積された会議データを直接参照。

自然な会話で検索・要約・情報抽出ができ、
議事録作成や報告業務を大幅に短縮します。



FEATURE 01

自然な会話で、会議データを検索

「〇〇について話した会議データを探して」といった
自然な言葉で「オートメモ」のデータを検索。

日付やファイル名を正確に覚えていなくても、
会話の内容や話題から該当する会議を見つけ出し、
「オートメモ」のリンクを提供します。

FEATURE 02

用途に合わせたアウトプット

単なる検索だけでなく、
用途に合わせたさまざまな形式で出力が可能。
指示するだけでドラフトが完成します。

- 「先週の会議の要約、ネクストアクションを作成」
- 「キックオフ会議の決定事項を教えて」
- 「直近の〇〇会議で挙げた課題を抽出」

詳しい開始方法・利用方法はこちら: <https://support.sourcenext.com/fa/support/web/knowledge26611.html>

生成AIで会議データを資産化

Microsoft Copilot や Google Gemini 等と連携し、過去の議事録から新たな価値を創出

自動連携の仕組み

1 文字起こし・要約

会議終了後、AIが自動でテキスト化



2 クラウド自動保存

音声・テキストを連携先へ転送

Drive Dropbox OneDrive



3 社内保管場所へ集約

Power Automate等で自動振り分け

SharePoint / サーバー



4 生成AIで「資産化」

蓄積データから知見を抽出・活用

Copilot Gemini

※AutoMemoからSharePointへの直接連携は、今後実装予定です。

生成AI 活用例

会議データをSharePointなどに蓄積し、アクセス権を持つメンバーが生成AIツールを通じて検索・分析することで、組織全体のナレッジとして活用できます。

重要事項の自動抽出

膨大な議事録から、重要な発言や決定事項、未決タスクをAIが自動でリストアップ。確認漏れ防止。

業務課題の発見・分析

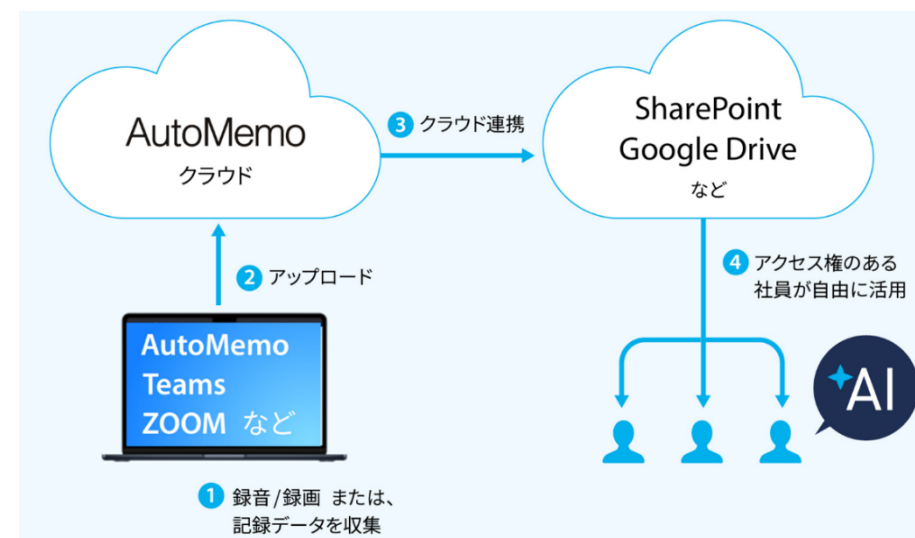
複数の会議データから共通する課題や懸念点を分析し、組織的なボトルネックを早期発見。

営業資料への知見反映

商談記録から顧客の反応や要望（VOC）を抽出し、提案資料や製品開発にダイレクトに反映。

社内FAQの自動生成

過去の問い合わせ対応や議論の内容をベースに、社内FAQシステムを構築し対応効率化。



2026年10月、カスハラ対策が「義務」になります

カスハラ対策の強化が改正労働施策総合推進法に盛り込まれ、
2026年10月1日から、**労働者を1人でも雇用するすべての事業主**がカスタマーハラスメント対策を講じることが義務化されます。

施行日

2026年10月1日

根拠法：改正 労働施策総合推進法（2025年6月公布）

対象：全事業主／中小企業の猶予期間なし

企業が必ず講ずべき「雇用管理上の措置」

01

方針の明確化と 周知・啓発

カスハラには毅然と対応し、労働者を保護する基本方針を明確化、社内外へ周知する。

02

相談に応じる 体制整備

労働者が被害や懸念を相談できる窓口とマニュアルを整備し、全社員へ周知する。

03

事後の迅速・適切な対応 と証拠保全

事実関係の確認、被害者ケア、再発防止を実施。**通話録音等の証拠保全**が指針に明記。

04

プライバシー保護と 不利益取扱いの禁止

相談者・協力者のプライバシーを保護し、相談を理由とする不利益取扱いを禁止する。



対策の遅延が招くリスク — 罰則ではなく「安全配慮義務違反」による民事リスク

労働契約法第5条に基づき、企業は従業員の安全を確保する「安全配慮義務」を負っています。
厚労省指針が「録音・録画による証拠保全」を推奨しているにも関わらず対策を怠り、従業員がうつ病等を発症した場合、**損害賠償請求**に発展する可能性もあります。

なぜ、カスハラ対策に AutoMemo なのか

電話だけでなく対面（店頭・窓口・訪問）でも使えるボイスレコーダーとして、録音から文字起こし、生成AIによる判定までを一気通貫で実現します。

REASON 01

MOST IMPORTANT

対面の現場でも使えるボイスレコーダー × 自動文字起こし

現場で使える — 業種を選びません

ホテル・宿泊

不動産・接客

小売・店頭

医療・受付

役所・窓口

訪問・営業

録音 → 文字起こし → 保存まで全自動

STEP 1

ボタン1つで録音

STEP 2

自動で文字起こし

STEP 3

クラウド保存

「対面接客の現場」を、専用端末ひとつで証拠化。

REASON 02

容量無制限のクラウド長期保管

ビジネスプランは**保存期間が無制限**。

半年・1年前の録音でも、必要なときに引き出して証拠化できます。

REASON 03

生成AIでカスハラ判定を自動化

音声・文字起こしデータを、
Google Drive / OneDriveなどへ自動保管。

Gemini・Copilotが読み取り、
暴言型・威嚇型などを自動判定。

REASON 04

誰でも使えるシンプル設計

操作はボタン1つ。

PCやアプリの専門知識は不要で、現場スタッフ全員がすぐに使いこなせます。



罰則を免れるためではなく、「万が一のときに会社と従業員を法的に守る防衛ライン」として。

安全配慮義務を果たし、訴訟リスクから企業と従業員を守る — AutoMemoが、その仕組みを最短で構築します。

実績・導入事例

[導入事例の詳細はこちら](#)

累計アカウント数

21万突破

※2025年11月時点

法人導入実績

2,500社以上

企業・自治体含む

金融・一般企業



株式会社常陽銀行 地方銀行

議事録作成の時間が大幅に短縮され、早急な共有が可能に。
端末サイズも手ごろで操作もシンプル、
誰でも手軽に使えます。



議事録作成時間を半減



JR九州 鉄道・インフラ

無意味なつなぎ言葉が自動削除され、
すっきりとした議事録を作成可能。
重要な情報の抜け漏れも防げます。



フィルター除去で品質向上

自治体・官公庁



湯別町 北海道・自治体

庁内グループウェアで予約・共有管理。
音声品質が悪くても高精度に文字起こしでき、
作業時間短縮と品質向上を同時実現。



庁内シェアでコスト最適化



白井市
SHIROI CITY



湧別町
YUBETSU



移動（いつも）に感動を
神戸市交通局



常陽銀行



新経済連盟
Japan Association of New Economy



Makuake



JR九州

AutoMemoが選ばれる理由



REASON 01

どんなシーンにも対応

充実のラインナップ
専用端末・スマホアプリ・ブラウザ版を使い分け

対面・オンライン・ハイブリッド
あらゆる会議形態で最適な録音が可能

少人数から大規模会議まで
ボイスレコーダーやPCマイク併用で柔軟に対応



REASON 02

「ワイガヤ」会議に強い、実務に応える高精度

OpenAI「Whisper」採用
小さな音や騒音環境でも高精度にテキスト化

話者分離機能「誰が」話したかを自動で判別し
整理

フィラー自動除去
「えー」「あー」などの不要語を自動で削除



REASON 03

安心安全なセキュリティ

データ学習への不利用
お客様のデータはAIの学習には一切使用されません。

国際規格認証取得
ISO/IEC 27001 (ISMS) 認証を取得済み

堅牢な暗号化
通信経路およびデータベース保存時の暗号化を徹底



REASON 04

データは自動連携、共有もラク

クラウド自動保存
録音データは即座にクラウドへ。紛失リスクなし

多様な連携先
OneDrive, Google Drive, Dropbox, kintone

URL共有機能
アカウントを持たない人へも閲覧用URLで簡単共有

どんなシーンにも対応



WEB / PC

ブラウザ版 AutoMemo



Web会議を直接録音

ZoomやTeams等の会議音声をPC内部でクリアにキャプチャ

ファイルアップロード対応

既存の音声・動画ファイルをドラッグ＆ドロップで文字起こし

編集・共有のハブ

テキスト編集、要約確認、URL共有など管理機能が集約



APP

スマホアプリ AutoMemo App



アプリ一つで完結

録音から文字起こし、再生までスマホだけで完了

外出先でも手軽に

移動中のメモや
突発的な打ち合わせに最適

ウィジェット対応

ホーム画面からワンタップで
すぐに録音開始

- ・専用端末（AutoMemoS/R）より集音能力が劣る場合があります。
- ・アプリ版の録音機能について、電話が来ると録音が停止します。
- ・オフラインでのご利用はできません。



DEVICE

AutoMemo S



名刺サイズの専用端末

ポケットに入るコンパクトさで持ち運びに便利

ディスプレイ搭載

録音状況やバッテリー残量、文字起こし結果を画面で確認

キーワード検索

端末内で録音データをテキスト検索可能

Wi-Fi : IEEE802.11a/b/g/n, 2.4GHz : 1~13ch,
5GHz : 5.2GHz, 5.3GHz, 5.6GHz
Bluetooth® : 4.2BLE

※価格：18,000円（税抜） / ディスプレイ付きモデル



DEVICE

AutoMemo R



高性能マイク搭載

大人数の会議や広い会議室でも声をクリアに集音

長時間バッテリー

待機時間最大360時間、連続録音も余裕のスタミナ

シンプル操作

録音ボタンを押すだけの直感的な操作性

Wi-Fi : IEEE802.11b/g/n, 2.4GHz : 1~14ch
Bluetooth® : -

※本製品は2.4GHz帯のみ対応のため、
Wi-Fi環境によってはご利用できない場合があります。

※価格：12,600円（税抜） / 高機能エントリーモデル

専用端末 比較

AutoMemo R	製品名	AutoMemo S
2023年9月5日	発売日	2022年1月21日
	製品画像	
12,600円（税込13,860円）	価格（税抜）	18,000円（税込19,800円）
最新モデル ・ボイスレコーダーの基本的な機能を搭載 ・従来のボイスレコーダーユーザーが使いやすい設計 ・文字起こし結果はスマホアプリやPCで確認	特長	オールインワンモデル ・文字起こし結果の確認をすぐにできる ・文字タップでカンタン聞き直し ・検索できる
	機能	
○	録音	○
○	再生	○
本体でテキストの確認はできません。 （テキストの確認は、「ブラウザ」、「スマホapp」にて確認ください）	文字起こし結果の確認等	端末、ブラウザ版、スマホapp
	仕様	
104×46×15mm	本体サイズ	92×54×12mm
約66g	本体重量	約88g
約5m	集音距離	約5m
1ヵ月以上	電池持続時間（待受）	120時間
10時間	電池持続時間（録音）	16時間
4GB	メモリ（ROM）	16GB

どんなシーンにも対応



対面会議

少人数～大人数の商談・会議



専用端末

AutoMemo S / R
ブラウザ版、アプリ

推奨モデル

AutoMemo S

小型で持ち運び便利。
最大8時間録音。

AutoMemo R

高性能マイク搭載。
大人数の会議でも高精度に録音。

ワンタッチ操作で簡単録音
会議室での発言を正確に捉える
録音データは自動でクラウド保存
スマホアプリで管理・確認可能



オンライン会議

Zoom, Teams, Meetなど



Webツール

ブラウザ版 AutoMemo

主な利用シーン

PCから参加するWeb会議全般

**PC内部音声(相手の声)も
マイク音声(自分の声)もクリアに**

PCマイクから直接録音が可能
オンライン上の発言を直接キャプチャ
専用機器不要、ブラウザだけで完結
会議終了後、すぐに文字起こし開始



広い会議室

ハイブリッド / 大人数



併用活用

お持ちのPCマイク + ブラウザ版

解決する課題

対面参加者とリモート参加者が混在

**高性能スピーカーフォン等で
全員の声を確実に拾う**

会議室の音声とPC音声を同時録音
広い会議室でも全員の声を捉える
既存のPCマイク設備を有効活用
ハイブリッド会議に最適な構成



全プラン共通：録音データはクラウドで一元管理され、スマホアプリ・PCブラウザの両方で編集・確認が可能です。

AutoMemo Series

ここまで進化した、文字起こし精度

OpenAI「Whisper」採用



高精度認識エンジン

OpenAI社の音声認識モデル「Whisper」を一部採用。小さな声や騒音環境でも、文脈を理解して正確にテキスト化します。



話者分離機能

「誰が話したか」をAIが自動判別。声の特徴から話者ごとのブロックに分割し、議事録作成の手間を大幅に削減します。



フィラー除去・整音

「えー」「あー」などの言い淀みを自動削除。さらに「、」や「。」を自然な位置に挿入し、読みやすい文章に整えます。



72言語に対応

日本語、英語、中国語をはじめ72言語に対応。アプリ設定で言語を切り替えるだけで、多様な会議をサポートします。

日本語

English

中文

Español

Français

...etc

文字起こし精度 比較検証結果

※正解率（%）が高いほど高精度

検証シーン	AutoMemo	A社	B社	C社	D社
経営会議 (10人)	87.0%	62.8%	59.6%	68.4%	67.9%
講演会 (女性1人)	95.1%	94.9%	92.6%	95.7%	95.3%
ノイズあり (男性1人)	95.2%	80.4%	78.7%	94.3%	94.9%
アナウンス (女性1人)	97.0%	94.9%	96.6%	96.2%	96.2%
対談 (男女2人)	98.0%	96.1%	91.0%	95.5%	96.1%
会議 (男3女1/ノイズ)	100.0%	99.1%	96.5%	98.2%	98.2%
専門用語多め	93.2%	94.0%	92.0%	92.3%	93.5%

ご注意：

テキスト化の精度は、話し方、マイクとの距離、周囲の騒音などの環境により変動します。

※上記数値は、環境音が約40dbの会議室等の条件下でオートメモにて録音し検証した結果です（ソースネクスト調べ／2025年6月）。

フィルター除去・話者分離機能



強力なフィルター除去

「えーっと」「あのー」等の不要な言葉だけでなく、挨拶の重複など聞き取りにくい部分もまとめて整理し、読みやすい議事録を生成します。



自動話者分離

事前登録なしで、音声の周波数や特徴点から話者を自動的に識別・分離。人数制限はなく、多人数会議でも「誰の発言か」が明確になります。



柔軟な編集機能

文字起こし後のテキスト編集はもちろん、話者名の変更や追加も可能。一括変更機能により、議事録の修正時間を大幅に短縮できます。

フィルター除去・出力比較（抜粋例）

※2025/1/22時点での比較検証結果

検証シーン	AutoMemo (除去あり)	他社製品例 (原文まま)
経営会議 発言の言い淀み	オートメモRなど、今リリースに向けて開発を進めているものに関して、状況の共有、製品別にさせていただきます。	えー、えっと、オートメモRなど、あの、ちょっと、そうですね、今リリースに向けて開発を進めているものに関して、えっと、状況の共有...
会議終了時 挨拶の重複	では本日は終了したいと思いますお疲れさまでした。 失礼します、ありがとうございました。	はい、では、えーっと、本日は終了したいと思います。はい、お疲れさまでした。ありがとうございます。失礼します。ありがとうございました（複数人）

話者分離と編集の特長

仕組み

音声の周波数特性から自動分離。事前登録不要で、会議後すぐに話者ごとのブロックに分かれたテキストを確認できます。

人数制限なし

話者分離可能な人数に上限はありません。大人数の会議やセミナーでも、発言者を明確に区別可能です。

編集機能

「話者1」→「田中部長」のように一括置換が可能。誤って分離された場合も手動で結合・分割などの修正が行えます。

Note :

フィルター除去機能は、会議の文脈を保持しながら不要語のみを削除するため、重要な発言内容が失われることはありません。

編集機能・話者分離機能

編集機能

✓ 文字起こし結果の編集

自動生成されたテキストは、Webブラウザやアプリ上で自由に編集・修正が可能です。誤変換の手直しも簡単に行えます。

✓ 話者名の変更・追加

「話者1」「話者2」と表示された名前を、「田中」「佐藤」などの実名に一括変更できます。また、新しい話者を追加することも可能です。



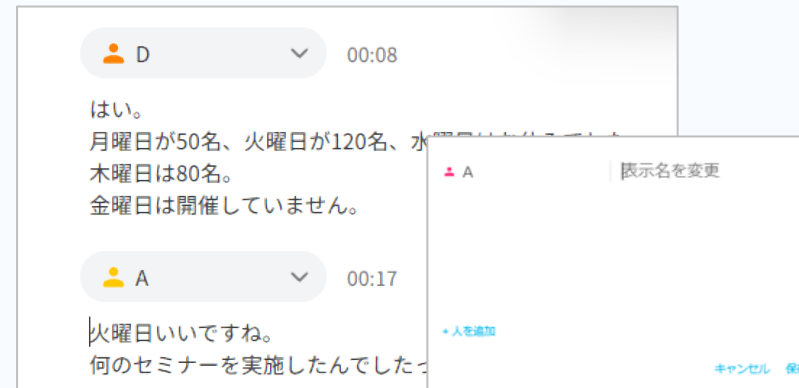
話者分離機能

✓ AIによる自動識別

事前情報なしで、音声データ内の周波数や特徴点をAIが分析し、話者を自動的に分離します。

✓ 人数上限なし

分離可能な人数に上限はありません。
大人数の会議やセミナーでも、
誰の発言かを明確に区別して記録します。



Point：話者分離機能は、事前の声紋登録などが一切不要です。録音データをアップロードするだけで、すぐに利用開始できます。

機能紹介：要約機能

AutoMemoで文字起こしした結果をAIが要約します。

※本音声データ、本テキストデータその他利用者による本サービスの利用によって得られたデータを閲覧、その他利用するものではありません。
※再要訳は1回のみ可能です

The screenshot displays the AutoMemo application interface. On the left is a dark sidebar with navigation options: 'すべてのファイル' (All files), 'お気に入り' (Favorites), and '共有済ファイル' (Shared files). Below these is a section titled 'お試しプラン' (Trial Plan) with details about transcription time and data retention, and a 'プランの変更' (Change Plan) button. The main area shows a meeting transcript titled 'AutoMemo企画会議.mp4'. The transcript includes speaker names and timestamps, such as '大戸さん 02:40' and '鈴木さん 03:15'. On the right side of the transcript, there is a summary panel with sections for 'フリーコメント' (Free comments), '要約' (Summary), 'タイムライン' (Timeline), 'to do', and '話者ごとの要約' (Summary by speaker). The bottom of the interface features a video player with a progress bar and playback controls.

フリーコメント

自由にコメントを書き込めます。

要約

会議の議題と結論を簡潔にまとめた要約を表示します。

タイムライン

時系列に沿って約10分ごとにチャプター分けし、AIが各チャプターにタイトルを自動付与します。
チャプター内で特に重要な点を自動で抽出し、タイムコードと要約内容をリスト化します。

todo

AIが自動でToDoリストを作成します。会議後にとるべき行動を一目で把握し、参加者にすぐに共有できます。

話者ごとの要約

AIが自動で話者を判別し、各話者の発言内容を要約します。

要約機能の画面例詳細

■チャプター分けとタイトル付与／時系列に沿った要約生成

タイムラインへ

AI本格翻訳ソフトの特徴と操作デモ

- [00:02:17](#) 11月21日に発売されたソースネクストの新製品AI本格翻訳の魅力を紹介。
- [00:03:57](#) オフライン環境でも高精度な翻訳が可能で、機密情報の漏洩リスクがない点を強調。
- [00:04:35](#) ブルースコアによる評価で、従来のオフライン翻訳ソフトより飛躍的に精度が向上し、Google翻訳とほぼ同等の性能を実現。
- [00:05:00](#) 買い切り製品であり、サブスクリプション不要で継続利用可能。
- [00:05:47](#) テキスト翻訳機能の操作説明。逆翻訳機能により翻訳結果の精度確認が可能。
- [00:07:53](#) ファイル翻訳機能の説明。ドラッグ&ドロップで複数ファイル登録可能で、レイアウト優先設定やフォルダ監視機能による自動翻訳も対応。

AI本格翻訳ソフトの機能説明とオフライン利用の利点

- [00:10:00](#) 画像翻訳機能の操作方法とOCR結果の修正方法について説明し、より自然な翻訳が可能であることを紹介しました。
- [00:12:07](#) PowerPointやExcelなど多様なファイル形式に対応し、翻訳に時間がかかる場合があるが、翻訳ボタンを押して待つことで対応可能と説明しました。
- [00:12:57](#) ニューラル機械翻訳を一般的なPCのCPUで動作させ、オフライン環境でも利用可能であることを強調し、サーバーコストや文字数制限がない点を説明しました。
- [00:14:50](#) 発売キャンペーンの案内と視聴者からの質問受付を行い、Wi-Fi不要で使用可能な点やPCのスペック要件について回答しました。
- [00:17:11](#) オフライン利用の利点として、ネット環境に依存せず容量や文字数の制限がないこと、買い切り型で高額なサブスクリプション料金が不要であることを説明しました。

■チャプター分けとタイトル付与

録音内容を時系列に沿って約10分ごとにチャプター分けし、AIが各チャプターにタイトルを自動付与します。

■時系列に沿った要約生成

チャプター内で特に重要な点を自動で抽出し、タイムコードと要約内容をリスト化します。タイムコードをクリックすると、該当部分のテキストや音声をすぐに確認できます。

■話者ごとの要約生成

話者ごとの要約へ

鈴木さん

- ・本日は新製品「AI本格翻訳」の魅力を紹介した。
- ・この製品はオフラインで高精度な翻訳が可能で、機密情報の漏洩を心配せずに使用できる。
- ・また、買い切り型であり、サブスクリプションの必要がない点も強調した。
- ・発売キャンペーンとして、明日まで2000円割引で購入可能である。
- ・視聴者からの質問にも対応し、製品の特長や使用環境について詳しく説明した。

佐藤さん

- ・来年で20年を迎える製品について、画面を共有しながらテキスト翻訳、ファイル翻訳、画像翻訳の機能を紹介した。
- ・テキスト翻訳では、逆翻訳機能を用いて翻訳の精度を確認できることを説明し、ファイル翻訳ではドラッグ&ドロップでの登録や翻訳処理の流れを示した。
- ・画像翻訳ではOCRの結果を修正することで自然な文章に翻訳できる点を強調した。
- ・また、オフラインでの使用が可能で、特に法人向けに体験版を提供することを提案した。
- ・今後のアップデートやバージョンアップについても言及し、ユーザーの要望を反映させていく意向を示した。

AIが自動で話者を判別し、各話者の発言内容を要約します。
「誰が何を言ったか」が明確になり、議論の理解に役立ちます。

■ToDoリスト生成

to doへ

- ・3月までに辞書登録機能が無償で提供する準備を進める。
- ・顧客からの多言語対応要望を収集し、対応言語の検討を開始する。
- ・体験版の法人向け提供ページの案内を更新し、利用促進を図る。

文字起こし結果をもとに、AIが自動でToDoリストを作成します。
会議後にとるべき行動を一目で把握し、参加者にすぐに共有できます。

New

機能紹介：指定フォルダ自動アップロード機能

OneDrive・SharePoint・Google Drive・Dropbox 上の指定フォルダに追加された音声・動画ファイルを自動で検出し、文字起こしと要約を実行。処理結果は所定の保存先に返却されるため、手動アップロードは不要です。

01

手動 UP ゼロ

録音回収・アップロードの作業が一切不要に。

02

即時共有

会議直後にチームへ文字起こしと要約を展開。

03

AI 連携対応

JSON / XML 出力で生成AI・社内基幹と直結。

対応クラウドサービス

Microsoft

OneDrive

● 提供中

Microsoft

SharePoint

● 提供中

Google

Google Drive

● 提供中

Dropbox Inc.

Dropbox

● 近日公開

対応ファイル形式

音声

.mp3・.wav・.aac・.m4a・.flac・.3gp・.opus・.webm

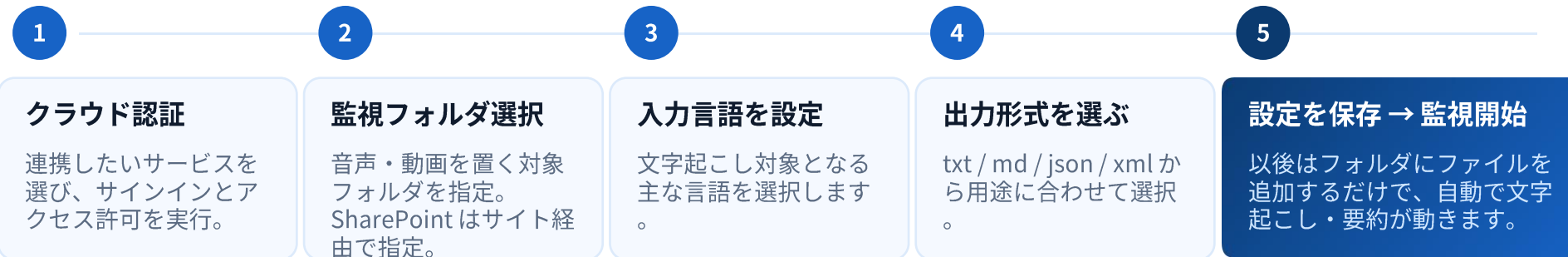
動画

.mp4・.mov・.m4v

New

機能紹介：指定フォルダ自動アップロード機能

あとは「置くだけ」、自動で動きます。



※処理結果は指定フォルダ内の「**Transcripts**」フォルダに自動保存（SharePoint は AutoMemo 管理画面からDL）

※設定マニュアル： <https://support.sourcenext.com/fa/support/web/knowledge26604.html>



New

機能紹介：Copilot エージェントの提供を開始

「AutoMemo」のアカウントと連携し、Microsoft 365 Copilot 上で蓄積された会議データを直接参照。自然な会話で検索・要約・情報抽出ができ、議事録作成や報告業務を大幅に短縮します。



1

Teams を開く

Microsoft Teams のアプリ画面を起動します。

2

アプリを追加

サイドバー → 「アプリ」で AutoMemo を検索し追加。

3

Copilotチャットで起動

Copilotのチャット入力欄の上部にある「エージェント」から「AutoMemo」を選択。

4

アカウント連携

ポップアップから「オートメモ」アカウントでログイン。

5

自然な会話で検索開始

「先週の定例会議の議事録を作って」と話しかけるだけ。

用途に合わせて、こう聞いただけ。

- ▶ 「先週の定例会議の議題・決定事項・ネクストアクションをまとめた議事録を作成して」
- ▶ 「Aプロジェクトのキックオフで、田中さんが予算について発言した内容を教えて」
- ▶ 「直近のマーケティング会議で挙がった課題点をリストアップして」
- ▶ 「〇〇の会議のToDoは？」

詳しい開始方法・利用方法はこちら
<https://support.sourcenext.com/fa/support/web/knowledge26611.html>



AIの機械学習には利用しません

お客様がアップロードした音声データや作成されたテキストデータを、AIモデルの学習データとして二次利用することは一切ありません。
機密性の高い会議でも安心してご利用いただけます。

当社は、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である「ISO /IEC 27001」の認証取得しています。

※認証範囲：パソコン・スマートフォンソフトウェアおよびハードウェア製品の開発、及び自社ECサイトの運営、サポート業務



国際規格認証・第三者認証

情報セキュリティの国際規格「ISO/IEC 27001（ISMS）」認証を取得
定期的な第三者機関によるセキュリティ診断の実施
認証範囲：開発、ECサイト運営、サポート業務全般



強固な暗号化技術

すべてのデータ通信をSSL/TLSで暗号化し、盗聴を防止
データベース上の保存データを暗号化して保護
セキュアな通信プロトコルのみを採用



堅牢なインフラ構成

信頼性の高いTier4レベルのデータセンターを利用
データの国内保存（一部機能を除く）による主権保護
高耐久性ストレージの採用でデータ消失リスクを低減



厳格な運用体制

WAF（Web Application Firewall） / DDoS対策の実装
24時間365日のシステム監視体制
日次バックアップの取得と30日間のログ保存
定期的な脆弱性スキャンと迅速なパッチ適用

機能紹介：共有機能・データ保存

自動保存・一元管理

面倒なデータ管理も不要。すべてのデバイスで同期。

録音した音声データやテキストデータは、同じアカウントでログインするだけで、Webブラウザ、スマホアプリ、専用端末（AutoMemo S/R）のどこからでもクラウド内のデータを確認できます。

かんたん共有



① 閲覧用URLの発行

音声再生とテキスト確認ができる専用URLを発行。オートメモユーザー以外にも共有可能で、編集権限は付与されないため安心です。



② データのダウンロード

音声データおよびテキストデータ（要約結果含む）をファイルとしてダウンロードし、社内サーバー等で管理できます。



自動連携・転送



③ メールで共有

事前に登録したメールアドレスへ、録音終了後に自動で録音ファイルとテキストデータを送信します。

※共有形式：文字はテキスト本文、音声はリンク。テキストは話者分離前



④ クラウドサービスへ転送

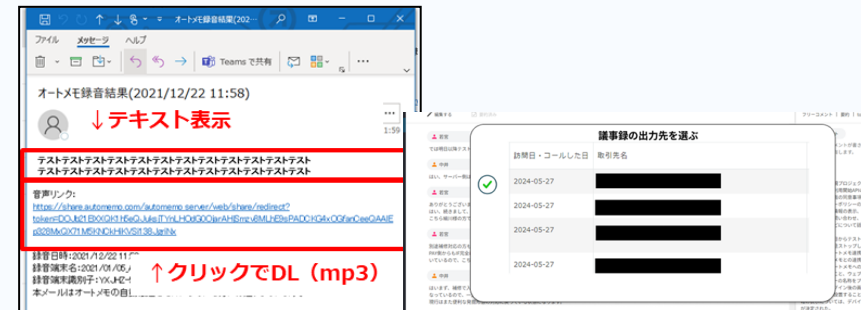
連携設定を行うことで、指定のクラウドストレージにデータを自動でアップロードします。

Google Drive

OneDrive

Dropbox

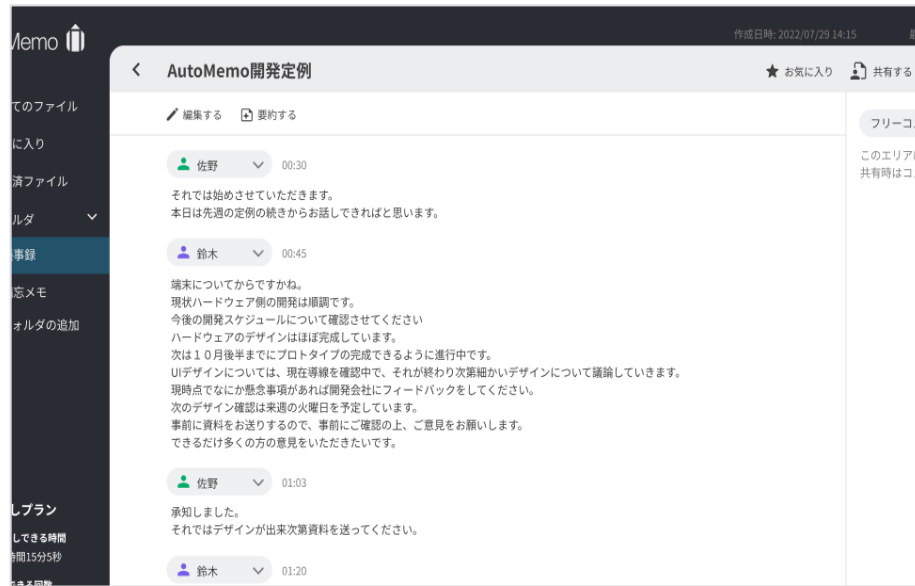
kintone



機能紹介：共有機能・データ保存

kintoneともワンクリックで連携！

AutoMemoへのリンクとメモ・要約結果をkintoneに出力できます。
議事録の一元管理ができるようになり、マネジメント効率も向上。



日付
2024-10-15

リンク

時刻
18:02

議事録

■議事録閲覧リンク
<https://>

■メモ
参加者：A,B,C

次回予定：11/15

■要約
【要約】
アスリート指導者を迎えて、子どもの全国大会の必要性について議論が行われました。

文章

■連携方法：kintone連携方法 【AutoMemo webブラウザ版】

<https://support.sourcenext.com/fa/support/web/knowledge21117.html>

■共有リンク

録音した音声と文字起こしの全文を確認

■要約結果

オートメモで書いているメモや要約結果をテキストで確認

AI文字起こしは全社活用フェーズへ

DX推進やハイブリッドワークの定着により、会議の記録・共有ニーズが増加。
個別部門での試験導入から、情シス主導の全社的な導入へと、ニーズが急速に変化しています。

Phase 1

個人導入

個人的な業務効率化

自分の会議録音
個人メモの文字起こし
個人的な振り返り

Phase 2

部門導入

部門内での情報共有

チーム会議の記録
部門内ナレッジ蓄積
限定的な情報共有

Phase 3

全社導入

組織全体での標準化

全社一括導入
統一された情報管理
組織資産としての活用

Current
Trend

全社展開に不可欠な「3つの要素」



コスト最適

全社員に配布できる
リーズナブルな料金体系



配布容易

簡単なアカウント発行と
スムーズな展開フロー



機密保持

エンタープライズレベルの
セキュリティ対策

料金プラン詳細比較

	会社・部署・チームなど、 複数人で使いたい		一部の人、 個人ごとで使いたい
	ビジネスプラン シェア 1000	ビジネスプラン シェア 500	ビジネスプラン 100時間
文字起こし時間	1,000時間 (複数アカウントで共有利用)	500時間 (複数アカウントで共有利用)	100時間
適用アカウント数	無制限	無制限	1アカウント
料金 (税別)	600,000円 (税込 660,000円)	350,000円 (税込 385,000円)	18,000円 (税込 19,800円)
有効期限	1年間	1年間	1年間
納品物	カード (シリアルコード記載)	カード (シリアルコード記載)	カード (シリアルコード記載)
データ保存期間	無期限	無期限	無期限
製品/JANコード	362410 / 4550483624102	362980 / 4550483629800	355470 / 4550483554706

重要なお知らせ

※シリアルコードをブラウザ画面上で入力することで時間がチャージされます。(登録方法: <https://support.sourcenext.com/fa/support/web/knowledge19506.html>)

※シリアル登録日から有効となります。ご購入後にシリアル登録せずに保管いただいた場合は期限開始はいたしません。

※期限終了後は残時間の有無に関わらず失効となります。再度、製品をお買い求めください。

料金プラン（ビジネスプランシェア）の特徴

全社・部署内の展開を実現する3つの特徴

時間シェア × 人数無制限 × データ分離で、全社・部署内の展開を実現

ビジネスプランシェアの3大特徴



時間シェア型

シリアルキー1本で管理し、
文字起こし時間を全員で共有。
誰が何時間使うか事前に決める必要なし。



人数無制限

人数課金ではなく時間課金制
何人使っても追加費用は発生せず、
管理者の負担を大幅に削減。



データ分離保存

各メンバーのデータは他と共有されず、
個別クラウドに分離保存。
機密情報を扱う会議でも安心。

アカウント・プラン検討時の「見落としがちな課題」を解決

シェアプランなら、従来の個人プランで発生しがちな以下の課題を一挙に解決できます

❗ 利用時間の偏り

実際の利用パターンはヘビーとライトユーザーに大きく偏在。計算上の均等配分は現実と乖離します。



誰でもすぐに使える

❗ ヘビーユーザーの超過

ヘビーユーザーは100時間/年を超過しがちで、追加購入が頻発。想定外のコスト増加リスクに。



超過リスクを吸収

⌚ 未使用時間のムダ

シェアプラン以外では、使われない時間が各アカウントで余っても他ユーザーと共有できずムダに。



時間を有効活用

「ビジネスプラン シェア」と「ビジネスプラン 100時間」の違い

ビジネスプラン シェア

1000時間 / 500時間

複数人・時間共有モデル

全社展開や部門横断利用を目的とした
時間シェア型、人数無制限のモデル

👍 メリット

利用人数無制限（追加費用なし）

会議体ごとにアカウント作成＆共有など柔軟に利用可

シリアルキー1本での簡単導入・一括管理

❗ デメリット

時間単価がやや高め（約600～700円/h）

🏢 全社展開・部署横断・プロジェクト利用に最適

VS

ビジネスプラン 100時間

1アカウント固定

個人・低コストモデル

個人や特定の担当者が利用することを想定した
アカウント数1に限定されたプラン

👍 メリット

低コスト（約180円/h）でコスパ良好

個人の定常的な会議利用に最適

❗ デメリット

1アカウントのみ（複数アカウントでの時間共有不可）

人数分のアカウント購入・シリアル管理が必要

👤 個人の定常利用・特定担当者の利用に最適

料金プラン

オートメモ R



製品コード	JANコード	製品名	定価
318100	4550483181001	AutoMemo (オートメモ) R	12,600円 (税込13,860円)
355500	4550483555000	AutoMemo (オートメモ) R +ビジネスプラン 100時間 セット	30,600円 (税込33,660円)
320150	4550483201501	AutoMemo (オートメモ) R 専用ケース クリア AMR-CCL	1,500円 (税込1,650円)
320160	4550483201600	AutoMemo (オートメモ) R 専用ケース ソフト AMS-FCL	1,800円 (税込1,980円)



オートメモ S



製品コード	JANコード	製品名	定価
297290	4549804972909	AutoMemo (オートメモ) S ホワイト AMSWH	18,000円 (税込19,800円)
355490	4550483554904	AutoMemo S +ビジネスプラン 100時間 セット	36,000円 (税込39,600円)

<ワイド延長保証>

- ・オートメモ R 1,800円 (税込1,980円) 製品コード：330970、JANコード：4550483310005
- ・オートメモ S 2,700円 (税込2,970円) 製品コード：309690、JANコード：4550483096909

通常の保証期間をご購入日（お買い上げ商品の出荷日）より**3年**に延長いただけます

※自然故障の場合、無償で修理または交換いたします。
 ※自然故障以外で交換が必要な場合、5,000円（税別）の交換手数料が必要です。
 ※保証期間中、2回を上限として保証サービスを受けることができます。
 ※対象製品の購入から30日以内に申込みいただけます。
 ※保証対象は本体のみで、付属品（ケーブルなど）は除きます。
 ※対象となる事故 自然故障/水没/その他偶発の事故による端末の全損または一部の破損
 ※端末の紛失は対象外です。



エンジン提供・協業について

📠 提供形態・価格

音声認識エンジンをAPI/SDKとして提供いたします。

クラウド環境はもちろん、オンプレミス・閉域網での利用もご相談可能です。

PoC（概念実証）プログラム

年額 500万円（税抜）

※話者分離機能、技術サポート費用を含みます

ライセンス提供（本番運用）

月額 30～50万円（目安）

※要件・想定ユーザー数・連携先に応じて個別にお見積もりいたします



もしご興味がございましたら、
以下窓口まで気軽にご相談くださいませ。
ソースネクスト 法人受付窓口
< sn_support@sourcenext.com >

★ 主な特長

👍 OpenAI Whisper採用

🔧 独自チューニング

🗣️ VAD（音声区間検出）

✂️ 句読点最適化

✂️ フィラー除去

👤 話者分離機能

🛡️ ハルシネーション抑制

🌐 多言語対応

🏢 導入事例：東証コンピュータシステム様

コンプライアンス管理システムへの組み込み

証券業務における通話記録のテキスト化に採用。オフライン環境への対応や、専門用語辞書機能の追加など、業務要件に合わせたカスタマイズを実施し監査業務の効率化を実現しました。

💡 主な活用領域

会議・商談の自動記録

コールセンターログ要約

議事録作成の自動化

ナレッジベース生成

社内検索システムの最適化

動画コンテンツの字幕生成



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご了承ください。